



ごあいさつ

弊社は平成12年4月設立以来、木工事を中心とした建設事業を展開し、お客様と共に成長してまいりました。

企業以来、岩手県内外の事業所、大手住宅メーカーのパートナービルダーとして実績を重ね、業界内では「技術力と信頼の工藤技建」で知られています。

蓄積した建築技術をとノウハウを、そのままお客様に還元。さらには、長年の業種と信頼関係を通じて培われた独自ルートの仕入れにより、一般注文住宅の大幅なコストダウンを実現しました。

プライニングから設計・施工まで、家創りにかかわるすべての工程を請け負う一貫体制を採用し、お客様のあらゆる要望にきめ細かく対応致します。もちろんアフターケアも万全。

改装、修繕から本格的リフォームまで住まいに関わるよろず相談、施工も承っております。

これからも、「お客様のニーズに応えられる会社でありたい」をモットーとし、安心・安全な住まい創りを目指して社員一丸となって邁進する所存でありますので、何卒今後とも一層のご愛顧とご指導を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。





年間 40 棟以上の施工実績。確かな技術と信頼

弊社が手がける一般住宅施工数は年平均 40 棟以上。その多くは確かな技術力と信用に裏付けられたパートナービルダーとしての実績です。

その優れた技術はもちろんのこと、平成 15 年度においては、顧客満足度達成率・全国第一位になるなど、ハード・ソフト両面において高い評価を得ています。自社の在来の施工法に関しても、時代を先取りする新軸金物工法をいち早く採用し、建築の品質向上と耐久性、耐震性のアップを可能にしました。他にも、公共施設の建築、マンションの内装など、事業所から住宅まであらゆる部門の建築事業に関わってきました。中でも特筆すべきが、医療や放送施設など特殊部門での施工実績。東北・北海道の公共医療機関から個人病院まで、数多くの手術室やレントゲン室、さらには放送室・音楽施設の防音施工を手掛けてまいりました。いずれもが、極めて専門的かつ厳格な施工管理が求められる建造物。ここにも「技術の工藤技建」と呼ばれる所以があります。上質な住まいを適正価格で、これもまた工藤技建の技術力に裏付けられた信用の高さにあります。

企業以来の健全経営とサービス、安定した施工件数を継続することで建築資材、設備機器のメーカーとの関係をより強固なものにし、独自のルートにより仕入れを実現することで流通マージンを大幅にカットしました。さらには、事業所敷地内に最新の木工機械を備え、建材・部材を自社加工することでコスト削減に反映することができるのです。

実直でかつ積極的。未来を考えた住まいづくりを追及して地域の住環境に貢献してまいります。



株式会社 工藤技建

基礎工事

地番改良した上には、鉄筋コンクリート製の布基礎を施工しております。



地縄貼り状況



堀削状況



鉄筋配筋・型枠設置状況



ベース生コン打ち状況



鋼製枠設置助教



コンクリートバイブレーター状況



アンカーボルト設置状況



内部碎石転圧状況



防湿フィルム設置状況



完成状況

弊社の基礎方法は気密性や断熱性を施した布基礎断熱工法で施工しております。

外部に接する内部の基礎部分には、断熱材として押出ポリスチレンフォーム 100mmを使用しております。そして床下全面に防湿コンクリートを施工しているため季節を通して一定の気温に保たれ、夏は涼しく冬は暖かい、そして土壌からの湿気も上がりづらいため床下の木材にとっても優しい工法となっております。

木構造軸組

弊社は、木造軸組金物工法(軸組材集成材)を採用しております。この工法は、金具を施工する際に柱や梁の断面欠損を極力減らす事で木造建築を頑強に組み上げる物です。在来軸組み工法では、柱と梁の仕口加工にて、柱に2方向以上の掘り込み(断面欠損)が行われていました。その結果、各部分の強度が弱まり、木造建築特有の揺れへの脆さがありました。しかしこの工法では、取付け用ボルト穴(12mm)の加工だけで済むため、断面欠損を最小限に抑える事が可能です。さらに、金具が柱や梁の内部に収まり表面にでないため仕上がりが大変綺麗です。



外周部気密コンクリートと土台の間には気密ゴムパッキン材でしっかりと気密を取ります。基礎部分にある金物はHDCⅢです。土台の内部に収まって、土台と柱を緊結する金具です。



梁組金物打込み施工状況



筋外と金物施工状況



軸組組立状況



床下地組状況

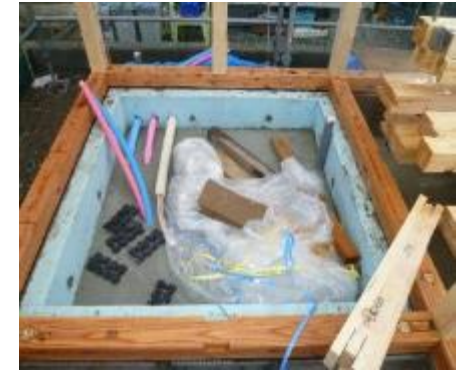
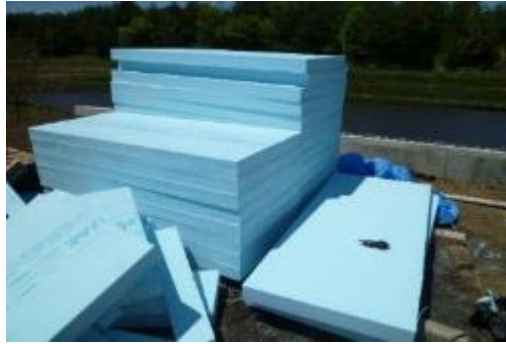


構造用合板、ベニヤ類クロス等の接着剤はF☆☆☆☆の印字がある材料を使用しておりますので、ご安心頂けます。



株式会社 工藤技建

気密断熱



壁断熱施工状況

高性能グラスウール 16kt100mm
または、発砲ウレタン吹付断熱
90mmに防湿フィルムを壁全体に
施工します。

壁内結露の防止にもつながり住ま
いの暖かさのためのフィルムです。



天井断熱施工状況

高性能グラスウール 16kt200mm
又は、ブローイング t 300mmを天
井に敷詰めます。これをやる事によ
り、夏は涼しく冬は暖かい家が出来
上がります。